〔運営交付金〕

様式第９号（第５条関係）

令和　8　年　3　月　31　日

笠岡市長　殿

所　在　地　笠岡市六番町2-5
協議会名　番町地区まちづくり協議会
協議会長名　会長　中村　勝美

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和　7　年　4　月　1　日付け笠岡市指令まち第　46　号で交付決定を受けた交付金について，次のとおり交付額の変更を申請します。併せて，次のとおり活動が完了したので，笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第５条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

１　変更交付申請額　　918,884　円
（交付金決算額）

〔内訳〕　（単位：円）

交付決定額（Ⅰ）	変更交付申請額（Ⅱ） （交付金決算額）	返還額 （Ⅰ）－（Ⅱ）
1,230,000	918,884	311,116

２　交付金が減額変更になった理由

コスト削減に努めた。
広報誌の発行が1回となった。
防災事業が内容的にコストがかからないものになった。

【添付書類】

（１）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第１０号）
（２）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第１１号）
（３）支払書類（レシート等）の原本
（４）事業の実施状況がわかる写真及び成果品
（５）その他参考となる書類

様式第１０号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

実施期間	令和　7　年4月1日　から　令和　8　年3月31日　まで

会議の開催結果	会議の種類	開催結果				
	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期：	5	月，　開催形式：	対面	
	その他会議	開催回数：	10	回　会議の種類：	常任理事会：1回（5月2日） 理事会：9回（6月10日、7月1日、7月23日、9月2日、9月19日、11月1日、11月22日、2月10日、3月10日）	

活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
	100歳体操	成果	自分の事は自分で出来ることが少しでも長く継続出来るよう活動を行い、健康維持の手助けになった。	毎月第２第４金曜日開催 会場：番町コミュニティハウス 一回当たりの参加人数：20名程度
		課題	地域の秋祭りなどの行事に活動的に参加してもらえるようになること。	
	番町地区いきいきサロン	成果	交流の手助けとして高齢者の引きこもりを少しでも防止するため。	月1～3回程度開催 会場：番町コミュニティハウス 一回当たりの参加予定人数：20名 内容：おやつ作り等
		課題	１００歳体操と同様に地域の交流の場に積極的に参加してもらえるようになること。	
	広報誌	成果	広報誌を発行することにより番町地区まちづくり協議会の活動をより多くの方に知ってもらうことができた。	①発行回数：1回　3月 ②活動報告：1回 ③配布は行政協力員に依頼　1000部（全世帯） ④HPに掲載
		課題	活動を知ってもらうことによって事業に参加しやすくなる。	
		成果		
		課題		

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
	行政間連携事業 防災事業	成果	番町地区内で南海トラフ大地震による津波を想定した高台への一斉避難訓練を行うことにより防災への意識づけとなった。研修により防災についての知識を得ることができた。	南海トラフ地震による巨大津波が起きた場合の地区内一斉避難訓練及び防災の研修 日時：11月30日（日）13時～16時 場所：各町内会指定高台避難場所及び旧ひまわりこども園 参加人員：約100名 外部協力者：笠岡市危機管理課 内部協力団体：笠岡消防団2部、番町婦人防火クラブ、各町内会、番町ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会
		課題	実際に避難したことで避難場所の設定やルート、高齢者の誘導などいろいろな課題が見え、その対処法を検討する必要がある。	
	行政間連携事業	成果		
		課題		

様式第１１号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名　番町地区まちづくり協議会

【収入の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
市交付金(①＋②)	（Ⅰ） 1,230,000	1,230,000	0	
①市交付金	1,007,000	1,007,000	0	
②市交付金加算枠	223,000	223,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年　1　回 交付金の種類：運営　交付金
まちづくり計画策定		0	0	**策定期間**: 交付金の種類：　交付金
行政間連携事業	173,000	173,000	0	防災事業
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
計	1,230,000	1,230,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
人件費	565,000	448,050	116,950	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	23,000	0	23,000	〃
光熱水費		0	0	〃
運営費	228,000	243,154	△ 15,154	
消耗品費	80,000	79,418	582	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	38,000	30,706	7,294	〃
印刷製本費		0	0	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費	65,000	56,630	8,370	〃
手数料	2,000	1,500	500	〃
使用料及び賃借料	23,000	11,100	11,900	〃
備品廃棄料	20,000	22,000	△ 2,000	〃
備品購入		41,800	△ 41,800	〃
活動費	414,000	227,680	186,320	
100歳体操	36,000	17,084	18,916	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
番町地区いきいきサロン	25,000	46,950	△ 21,950	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
広報誌	180,000	71,445	108,555	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	173,000	92,201	80,799	
防災事業	173,000	92,201	80,799	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,230,000	918,884	311,116	決算額のうち市交付金分 （Ⅱ） 918,884

市交付金の返還額

（Ⅰ）－（Ⅱ）　311,116　円

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　人件費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	5	1	事務員	事務員　給与　4月分	40,170	40,170
2	7	6	3	事務員	事務員　給与　5月分	40,685	80,855
3	7	7	3	事務員	事務員　給与　6月分	39,140	119,995
4	7	8	5	事務員	事務員　給与　7月分	40,685	160,680
5	7	9	1	事務員	事務員　給与　8月分	37,080	197,760
6	7	10	1	事務員	事務員　給与　9月分	37,080	234,840
7	7	11	7	事務員	事務員　給与　10月分	43,260	278,100
8	7	12	1	事務員	事務員　給与　11月分	28,840	306,940
9	8	1	5	事務員	事務員　給与　12月分	37,080	344,020
10	8	2	2	事務員	事務員　給与　1月分	33,990	378,010
11	8	3	2	事務員	事務員　給与　2月分	32,960	410,970
12	8	3	31	事務員	事務員　給与　3月分	37,080	448,050
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	448,050	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　消耗品費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	5	29	ユーホー	のり代	107	107
2	7	7	11	ナガヤス	用紙代	4,840	4,947
3	7	8	13	ユーホー	封筒代	371	5,318
4	7	12	5	ナガヤス	トナー代	23,100	28,418
5	8	3	9	ナガヤス	トナー代	23,100	51,518
6	8	3	19	丸一商事	紙袋代	1,500	53,018
7	8	3	31	ナガヤス	トナー代	23,100	76,118
8	8	3	31	ナガヤス	コピー用紙	3,300	79,418
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	79,418	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　食糧費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	5	10	ニシナ	お茶代	1,762	1,762
2	7	6	9	コスモス	お茶代	1,896	3,658
3	7	6	30	コスモス	お茶代	1,896	5,554
4	7	7	19	ニシナ	お茶代	1,762	7,316
5	7	8	6	ニシナ	お茶代	2,021	9,337
6	7	8	30	ニシナ	お茶代	1,762	11,099
7	7	9	13	ニシナ	お茶代	1,762	12,861
8	7	10	7	ニシナ	ジュース代	3,203	16,064
9	7	10	31	コスモス	お茶代	1,656	17,720
10	7	11	22	ニシナ	お茶代	1,762	19,482
11	7	12	20	コスモス	お茶代	3,786	23,268
12	8	2	7	ニシナ	お茶代	1,762	25,030
13	8	3	10	コスモス	お茶代	1,896	26,926
14	8	3	24	コスモス	お茶代	3,780	30,706
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	30,706	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　役務費　　通信運搬費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	10	ゆめネット	ネット利用4月分	4,724	4,724
2	7	5	12	ゆめネット	ネット利用5月分	4,689	9,413
3	7	6	10	ゆめネット	ネット利用6月分	4,689	14,102
4	7	7	10	ゆめネット	ネット利用7月分	4,698	18,800
5	7	8	12	ゆめネット	ネット利用8月分	4,715	23,515
6	7	9	10	ゆめネット	ネット利用9月分	4,800	28,315
7	7	10	10	ゆめネット	ネット利用10月分	4,813	33,128
8	7	11	10	ゆめネット	ネット利用11月分	4,699	37,827
9	7	12	10	ゆめネット	ネット利用12月分	4,690	42,517
10	8	1	13	ゆめネット	ネット利用1月分	4,708	47,225
11	8	2	10	ゆめネット	ネット利用2月分	4,716	51,941
12	8	3	10	ゆめネット	ネット利用3月分	4,689	56,630
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	56,630	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　役務費　　手数料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	11	市民活動支援センター	登録団体年会費	1,500	1,500
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	1,500	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　使用料及び賃借料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	19	番町地区ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会	コミュニティハウス利用料前期	5,100	5,100
2	8	3	19	番町地区ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会	コミュニティハウス利用料後期	6,000	11,100
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	11,100	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　備品廃棄料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	19	ナガヤス	備品廃棄代	22,000	22,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	22,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　備品購入

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	19	ナガヤス	ネットワークＨＤＤ代	41,800	41,800
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.１　小　計	41,800	

活動名　100歳体操

事業費計　17,084　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	892	お茶代
飲料費	892	お茶代

計	1,784	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
会場使用料前期	7,200	300円×4回（4月5月）750円×8回（6月7月8月9月）
会場使用料後期	8,100	300円×2回（10月）750円×10回（11月12月1月2月3月）
計	15,300	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名　　番町地区いきいきサロン

事業費計　46,950　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回

計	0	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
会場使用料前期	22,350	300円×17時間（4月5月）750円×23時間（6月7月8月9月）
会場使用料後期	24,600	300円×7時間（10月）750円×30時間（11月12月1月2月3月）
計	46,950	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名　広報誌

事業費計　71,445　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品費	68,145	ﾄﾅｰ16,170円＋17,325円×3＝68,145円
消耗品費	3,300	コピー用紙

計	71,445	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名　防災事業　（行政間連携事業加算対象）

事業費計　92,201　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
食糧費	24,186	炊き出し食材等　お茶500mlペットボトル24本入り2箱
消耗品費	29,576	パック等、トナー、コピー用紙

計	53,762	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
コミュニティハウス使用料	6,000	
計	6,000	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

光熱費

内　容	金　額	積　算
水道代	4,939	
ガス代	27,500	
計	32,439	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

〔運営交付金〕

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 1

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	100歳体操

活動目的	自分の事は自分で出来る事が少しでも長くかなえるため。健康維持の手助けになる。
活動内容	毎月第2第4金曜日開催 会場：番町コミュニティハウス 一回当たりの参加人数：20名程度

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
自分の事は自分で出来ることが少しでも長く継続出来るよう活動を行い、健康維持の手助けになった。	地域の秋祭りなどの行事に活動的に参加してもらえるようになること。

今後の活動の方向性・改善策

引き続き健康増進に努め、広報活動を行ない、参加者を増やしていく。

〔運営交付金〕

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 2

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	番町地区いきいきサロン

活動目的	交流の手助けとして高齢者の引きこもりを少しでも防止するため。
活動内容	月1回開催 会場：番町コミュニティハウス 一回当たりの参加人数：20名程度 内容：おやつ作り等

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
交流の手助けとして高齢者の引きこもりを少しでも防止するため。	100歳体操と同様に地域の交流の場に積極的に参加してもらえるようになること。

今後の活動の方向性・改善策

内容としては継続し、広報活動を行い、参加者を増やしていく。

〔運営交付金〕

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 3

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	広報誌

活動目的	広報誌を発行することにより番町地区まちづくり協議会の活動をより多くの方に知ってもらう為
活動内容	①発行回数:1回　3月 ②活動報告:1回 ③配布は行政協力員に依頼 1000部（全世帯） ④HPに掲載

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4:よくできた　3:まあまあできた　2:あまりできなかった　1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
広報誌を発行することにより番町地区まちづくり協議会の活動をより多くの方に知ってもらうことができた。	活動を知ってもらうことによって事業に参加しやすくなる。

今後の活動の方向性・改善策

今年度も1回の発行にしかならなかった。来年度は4回以上発行したいと思う。行事があればすぐに原稿に起こしていく。

自己評価シート（行政間連携事業）

（ 令和　7　年度 ）　　No. 8

協議会名	番町地区まちづくり協議会
活動名	防災事業

活動目的	番町地区内で南海トラフ大地震による津波を想定した高台への一斉避難訓練を行うことにより防災への意識づけとなる。研修により防災についての知識を得る。
活動内容	南海トラフ地震による巨大津波が起きた場合の地区内一斉避難訓練及び防災の研修 日時：11月30日（日）13：00～16：00 場所：各町内会一時避難場所及びひまわり認定こども園 参加人員：約100名 外部協力者：笠岡市危機管理課　内部協力団体：笠岡消防団2部、番町婦人防火クラブ、各町内会、番町ｺﾐｭﾆﾃｨ推進協議会

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
番町地区内で南海トラフ大地震による津波を想定した高台への一斉避難訓練を行うことにより防災への意識づけとなった。研修により防災についての知識を得ることができた。	実際に避難したことで避難場所の設定やルート、高齢者の誘導などいろいろな課題が見え、その対処法を検討する必要がある。

今後の活動の方向性・改善策

もっと実際に即したものにという意見もあった。が、参加を促す意味では少しゲーム感覚のものが必要と思われる。実際に即した参加しやすい内容にしていきたい。南海トラフ大地震は必ずやってくる。不安を煽るのではなく、日頃からの訓練で行動出来るよう参加者を増やし実施していきたい。